

新社会党の機関紙 週刊新社会 水曜日発行 月ぎめ700円
県内情報満載 新社会兵庫 月2回刊 月ぎめ400円
読んでください 新社会党兵庫県本部 078-361-3613 fax078-361-3614

おはよう新社会党です

No. 1300
2025年
3月27日

発行・新社会党灘総支部
神戸市灘区天城通3-5-19
電話 078-801-6530
Fax 078-801-6708
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp
http://www.nsp-nada.sakura.ne.jp/

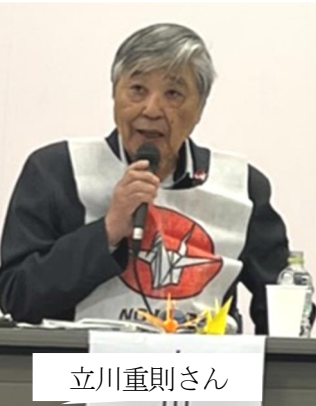
被爆者の声をつなぐ集い

平和への願いを若者に、未来につなぐ

憲法を生かす会・灘主催の「被爆80年、被爆者の声をつなぐ集い」が23日、県福祉センターで開かれました。

火傷・ケガはなくても

県被団協理事の立川さんは「被爆は1才半のときです。記憶はありません。当時父は東京出張中、長兄と姉は福岡へ疎開、爆心から2kmの自宅は全壊し、兄は学校にて爆風で一時気を失ったが、家族は火傷もケガも



立川重則さん

なく奇跡に思えた。3日後に帰宅した父は勤め先の後片付けで何日も市内で働き、入市被爆でいろんな病気を発症した。元気だった人が突然亡くなる人も多かったと聞いた。父の転勤でまもなく熊

戦争被害は我慢しろ・政府

原爆被害者対策基本問題懇談会（1980年厚生相諮問機関）は『国の存亡をかけた非常事態においては国民の生命・身体・財産の犠牲を余儀なくされたとしてもすべての国民が等しく受忍しなければならない』

と国の法的救済を放棄しています。これが戦争に対する国の基本的考えです。したがって戦争をしない、起こさせないことが大事になっています」と話されました。

高校生平和大使

若者が広島・長崎を語り継がねばと実感

平和大使の原野さんは「長崎から始まった高校生による平和運動。高校生たちがその一歩を踏み出し、核兵器廃絶と平和な世界の実現を訴えています。…中略…」



平和大使・原野さん

斎藤知事は 百条委報告・第三者委報告を受け入れ辞職を

斎藤知事のパワハラについて百条委員会は「おおむね事実」とし、第三者委員会は「10項目のパワハラ認定」しましたが、斎藤知事は百条委報告の受け入れを拒否、第三者委への態度を保留（開き直りを画策中か）。昨年来の県政の混乱の責任は斎藤知事にあり、辞職すべきとの声が高まっています。



メリケンパークでの県民大会 ⇒ デモ行進へ(3.22)

私たちは被爆者の話しを生で聞く最後の世代であり、核について語り継いでいかなければと実感しています」と話されました。今後大使としての活動に期待します。

なんでも相談ください

新社会党 灘総支部
078-801-6530
サービス残業、パワハラ、職場のトラブル
NPO法人 働く人の相談室
078-945-7703

憲法を生かす会・灘

1975年3月、神戸市議会は「核兵器積載艦艇の入港拒否に関する決議」を全会一致で可決。以来米艦船の入港はありませんでした。ところが24日、非核証明のない掃海艦ウォーリアが摩耶埠頭に接岸。外務省の「搭載はない」との見解を受けて久元市長が許可。「平和な港に軍艦は来るな」「非核証明」の意味を解しない市長にあきれ。私たちも抗議に参加。

『おはよう新社会党です』 HEADLINE

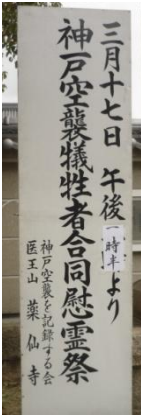
- 第1296号(2月27日、阪神大石駅) 原発最大限活用表明の石破に抗議
- 第1297号(3月6日、JR六甲道駅) 高校生平和大使 未来への架け橋
- 第1298号(3月13日、阪急六甲駅) 百条委、パワハラはおおむね事実
- 第1299号(3月19日、王子公園駅) 平和大使、世界平和へアクション

黄砂飛ぶ 砂金混じって 来んやろか
黄砂が飛んでくる。洗濯物が干せない等厄介者が「ミネラルが含まれ生物の育成に寄与」していると。へえ〜驚き。砂金が混じってたらとは浅はかか。金カネが飛ぶのは政界か。

自治体職員増員で機能を守れ

埼玉県八潮市の道路陥没事故の真因は？点検で劣化が発見できなかったのか？今、自治体での人手不足・継承不足は住民サービスの低下をもたらし、また命に関わる事故・事件を起こすことにもつながる。阪神淡路大震災の折、全国から多くの自治体職員が駆けつけた。しかし今や、職員を災害派遣すれば職場が回らなくなると悲鳴が。神戸市は能登半島地震で派遣したのは退職者だ。職員不足は深刻だ。

前市会議員 小林 るみ子



第54回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭

1945年、神戸は米軍による3度の大きな空襲で街は焼け野原となり、8000人以上が犠牲となりました。3月17日には神戸空襲を記録する会が兵庫区の葉仙寺で合同慰霊祭を行っています。空襲体験者や高校生平和大使からお話がありました。

80年続く平和を、さらに100年続けるには一人ひとりの努力が必要

1945年6月というと毎日のように空襲警報鳴っていた。5日は朝から警報が鳴り自宅前の防空壕に家族と避難した。焼夷弾攻撃が激しくなり、防空壕に留まるのが危ないと今の新神戸駅方面に逃げた。倒れた人々、黒焦げの馬の側を通った。11時半ごろ警報が解除になり帰ったが自宅はすっかり焼かれ、着の身着のまま母の実家に避難した。



加納町で被災の榎 靖男さん(当時4歳) 吹田市在住

その後、赤穂に疎開したが食料がなく2才の妹は栄養失調で亡くなった。父も中国湖南省で戦死していた。命を守るのは平和です。平和を守っていくには若い力が必要です。(榎 靖男さん)

核兵器廃絶と世界の平和のために 私たちはピリョクだけどもリョクじゃない

神戸空襲を記録する会の皆さんには平和大使の活動が始まった5年前から学習活動やフィールドワーク、体験者の話を聞く機会などを設けていただき、空襲の史実や多くの戦災被害者がいることを学んできました。今年1月の蛍の墓のフィールドワークでは、痛々しい戦争遺跡が残されていること、多くの戦争孤児がいたことも学びました。



高校生平和大使の細谷さん

昨年訪れたジュネーブの国連欧州本部でのスピーチでは神戸空襲で破壊された神戸の街と、広島と長崎だけでなく全国で戦争被害を被った街があることについて報告しました。私たちが生きているこの世界で争いの被害に遭われた方や、活動している方々の願いを継承し地球の未来のために活動をしていきます。(細谷美優花さん)

神戸空襲を記録する会では6月1日に兵庫区南部の戦跡ウォークを計画しています。別途案内をいたしますのでご参加ください。



県政の混乱に終止符(知事は辞職)を！！

県百条委員会は斎藤の「告発文書は」ウソ八百、事実無根」の主張を否定し、公益通報者保護法に違反の可能性が高いと結論、元県民局長の処分撤回を求めましたが、斎藤は「対応に問題はない」と否定。
19日には第三者委員会が告発文書の調査結果を報告。百条委報告よりも厳しく斎藤のパワハラを認定、公益通報者保護法違反を指摘しました。また、斎藤の資質について「他の意見を聞き、取り入れる姿勢が乏しい」「事情を聞く前に怒る、感情を制御できない」「自らに対する批判的な言動には冷静に対応することができない」と指摘しました。知事不適です。
22日には「民主主義と人権を取り戻す県民大会」がメリケンパークで開催され、斎藤のパワハラと告発者対応の違法性を厳しく指弾し、闘いの継続を確認しました。



多くの市民・労働者が参加・メリケンパーク/3.22

社民党/新社会党共同ポスター 貼付にご協力ください

かい正康さんはトラックドライバー。フオークマンやトラックドライバーの皆さんは物流の大動脈を担っていますが、あまりに政治に無視されていませんか？ 私と一緒に声を上げましょう。

武器で平和はつukれない

● 社民党党首 参議院議員 **福島みずほ**

● 新社会党市民運動委員長 **かい正康**

社民党 新社会党 社民党・市民共同

● 新社会党委員長 元衆議院議員 **岡崎ひろみ**

■ 社民党・新社会党合同演説会
日時/2025年8月30日(土) 18:00 場所/東京有楽町駅前